

「測量・地理空間情報イノベーション大会2025」プログラム

【主催】 公益社団法人日本測量協会(日本学術会議協力学術研究団体)
【共催】 スペーシャリストの会(空間情報総括監理技術者の会：SPの会)
ジオメトリストの会(地理空間情報専門技術者の会：GMの会)

【後援】 国土交通省国土地理院

【日時・場所】

対面開催

日時 2025年6月17日(火)～18日(水)

場所 東京大学伊藤国際学術研究センター(東京都文京区本郷7-3-1)

サテライト会場 札幌・仙台・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇

オンデマンド 配信

日時 2025年7月8日(火)～8月5日(火)

場所 特設サイト URL <https://innovation2025.jsurvey.jp/>

プログラム概要

対面開催(東京+サテライト会場)とオンデマンド(録画)配信をします。
なお、東京会場で行われるポスター展示の出展者やポスターも公開します。

資料集について

対面開催においては当協会会員の方は無料、一般の方は1,000円(税込)で提供いたします。

受講証明書発行について

	受講証明書の取得方法
A. 対面開催	来場申込後にメールにてお送りする受講票に、対面会場にて来場受付印が押印された受講票が受講証明書となります。
B. オンデマンド配信	特設webサイト内でダウンロードした申請書(エクセルファイル)に「動画内にテロップで表示される問題に対する回答+100字以上の技術者としての意見・感想」を入力したものを運営事務局へ提出と、アンケートの回答を行っていただきます。 内容に不備がなければ受講証明書をPDFで発行します。 受講証明書発行申請受付期間：2025年7月8日(火)～8月5日(火)23:59

受講証明書発行申請時の注意点

- ①測量系CPDポイント学習プログラムです。取得できる測量系CPDポイントは、いかに数多くの講演を視聴されても対面・オンデマンド配信分を合わせても最大9ポイントです。
- ②同じプログラムを複数回視聴して申請において重複したプログラムの申請があった場合は、重複は認めず1視聴のみとカウントします。
- ③対面開催参加分の申請には、来場受付印が押印された受講票が受講証明書となります。
- ④オンデマンド配信分の申請には視聴したことを確認するため、特設webサイトからダウンロードできる申請書(エクセル)の提出が必要です。
申請書には
・視聴した各講演動画ごとに設定されている問題に対する回答
・100文字以上の『技術者としての意見・感想』の入力
・アンケートの回答
が必要となります。
なお、誤った回答や『技術者としての意見・感想』が指定文字数に満たない場合は受講証明書は発行できません。
入力した申請書(エクセル)は特設サイト内「CPDポイント申請フォーム」にアップロードいただきます。
詳しくは特設サイト内でご案内いたします。
- ⑤オンデマンド配信分の受講証明書発行申請は8月5日(火)までとし、それ以降の申請は受け付けられません。

その他

- ・オンデマンド配信分の視聴はご自身のパソコンやタブレットなどから接続していただきます。
- ・測量系CPD協議会への学習履歴(ポイント)登録は、ご自身でご登録をお願い致します。

A. 対 面 開 催

6月17日(火)

(敬称略)

時間帯	ホール	ギャラリー 1	CPD ポイント
10:00 └ 10:20	主催者挨拶・後援者挨拶		
10:20 └ 12:30	講演① 標高成果の改定 ～衛星測位を基盤とする標高の仕 組みへの移行～ 「衛星測位を基盤とする標高の仕組みって、なに？」 国土地理院 古屋 智秋 「どうやって作る？精密重力ジオイド」 国土地理院 松尾 功二	ホール講演中継	2
12:30 └ 13:50	昼休み		
13:50 └ 14:50	講演② 特別講演 「G空間情報センターのミッション～サステナブルな都市のデジタルツインの構築に向けて～」 東京大学空間情報科学研究センター 関本 義秀	ホール講演中継	
15:00 └ 17:00	講演③ 点群計測最前線 「点群計測の普及と品質管理に関する考察」 金沢工業大学 中野 一也 「様々なセンサーを併用した3次元計測事例」 (株)フジヤマ 市川 富崇 「TLSデータとUAVレーザデータの合成における問題・課題と解決策」 (株)みすず総合コンサルタント 高藤 亨仁	講演④ 測量の未来を語る(SPの会) 司会 アジア航測(株) 小林 雅弘 「開会挨拶」 (株)テイコク 早川 和夫 「月と空間情報」 朝日航洋(株) 秋山 幸秀 「私が語る点群データを活用したARの未来」 朝日航洋(株) 白井 正孝 「測量業界のサプライチェーンの未来」 (株)アカサカテック 安藤 港増 「私が考える測量の未来—SURVEY NEXT FUTURE—」 アジア航測(株) 佐田 一徹	3

6月17日・18日 東京会場 多目的ホール

ポスター展示

月刊『測量』展示

6月17日・18日の会期中、下記Webサイトで質問を受け付けています。
ご質問がございましたら、お手持ちの携帯電話やスマートフォンなどでご入力ください。



<https://forms.gle/znmz5hnN4dav7vnnv8>

6月18日(水)

(敬称略)

時間帯	ホール	ギャラリー1	CPD ポイント
10:00 └ 12:00	<p>講演⑤ 測量の魅力再発見！ ～変化する社会で会社も変わる、 人も変わる～(ソクジョの会)</p> <p>司会 朝日航洋(株) 関根 由莉</p> <p>「測量の魅力再発見！～変化する社会で会社も 変わる、人も変わる～」</p> <p>アジア航測(株) 樋口 陽子</p> <p>「KIMOTOが目指す！誰もが働きやすい職場づくり」</p> <p>(株)きもと 山田 資子</p> <p>「フレキシブルに働く地域建設業の今」</p> <p>海老根建設(株) 柳瀬 香織</p> <p>「若者や女性を惹きつける山形を目指して～地 域定着のための雇用対策～」</p> <p>山形県産業労働部雇用・産業人材育成課 松田 貞子</p> <p>「講演のまとめ」 国際航業(株) 豊島 花穂</p>	<p>講演⑥ 「三次元計測コンサルタントへの 道」～実務における測地成果2024 改定の影響と対応策～(GMの会)</p> <p>司会 (株)パスコ 宮坂 正樹</p> <p>「開会挨拶」 国際航業(株) 小川 忠利</p> <p>「測地成果2024と公共測量」</p> <p>(公社)日本測量協会 加川 亮</p> <p>「GNSS測 量 シ ス テ ム の 標 高 改 定 対 応 と JPGeo2024への期待」</p> <p>(株)ニコン・トリンブル 五十嵐 祐一</p> <p>「標高改定に関する対応」</p> <p>朝日航洋(株) 横井 伸之</p> <p>「標高成果の改定に関する「水準測量・ICT施 工」への対応」</p> <p>(株)ワキタCSS技術開発 小林 光</p> <p>「建設コンサルタントにおける測地成果2024 対応～多様化するデータ利活用とその先へ～」</p> <p>(株)荒谷建設コンサルタント 越智 貴政</p> <p>「閉会挨拶」</p> <p>ESRIジャパン(株) 日當 卓也</p>	2
12:00 └ 13:30	昼休み		
13:30 └ 15:50	<p>講演⑦ GNSS測量の理解を深める～基本 事項と技術動向～</p> <p>「GNSS測量のしくみを理解し実践しよう」</p> <p>日本大学 佐田 達典</p> <p>「GNSSシステムと測位方式の概要」</p> <p>(株)しくみLAB 石井 真</p> <p>「GNSS 測量における誤差とその対策」</p> <p>アイサンテクノロジー(株) 松坂 茂</p> <p>「GNSS測量の方法と電子基準点リアルタイム データ配信の概要」</p> <p>(公社)日本測量協会 岩田 昭雄</p> <p>「GNSS測量の4次元化」</p> <p>(株)ジェノバ 藤原 智</p>	<p>講演⑧ 衛星リモートセンシングシンポジ ウム2025(日本写真測量学会)</p> <p>「衛星データ利用の最新動向～開会のご挨拶～」</p> <p>(一社)日本写真測量学会 赤松 幸生</p> <p>「AW3D衛星3D地図・都市モデルと次世代衛 星システムへの展開」</p> <p>(株)Marble Visions 筒井 健</p> <p>「災害対応における衛星リモートセンシングの 社会実装に向けて～日本版災害チャータの取り 組みと「その先」へ～」</p> <p>国立研究開発法人防災科学技術研究所 田口 仁</p> <p>「衛星写真を活用した固定資産税実地調査にお ける課題と今後の展望」</p> <p>秋田県仙北市総務部固定資産税調査室 原 勉・高橋 三千年</p> <p>「高分解能衛星画像を用いた都市計画基本図の 更新」</p> <p>山口県山陽小野田市建設部 佐久間 庸次</p>	2
15:50 └ 16:00	まとめ・閉会	ホール講演中継	

B. オンデマンド配信

7月8日(火)～8月5日(火)公開予定

(敬称略)

プログラム	CPD ポイント
講演⑨ 周辺分野の測量 「農業分野における空間情報の活用」 (株)パスコ 西村 一人 「土地家屋調査士業務におけるGNSSとUAVの活用」 土地家屋調査士法人アクセスコーベ 中山 敬一 「森林測量の今～測量技術による森林分野のイノベーション～」 (株)パスコ 滝澤 みちる (株)パスコ 荒木 一穂 (株)パスコ 向井 花乃	2
講演⑩ 新たな分野における利活用 「広めよう！理解しよう！空間情報の価値＝AI時代への対応＝」 (株)ティコク 早川 和夫 「鉄道分野における空間情報技術の活用」 アジア航測(株) 大釜 弘志 「遺跡観光分野における空間情報技術の活用」 (株)パスコ 松本 拓 「ハイパースペクトルデータ及び熱赤外データの魅力！」 中日本航空(株) 宇野女 草太 「農林業分野における空間情報の利活用」 国際航業(株) 鎌形 哲稔	2
講演⑪ 日本測量協会 「三次元点群測量成果における成果検定のポイントー航空レーザ測量・UAVレーザ測量編ー」 (公社)日本測量協会 沼尻 治樹 「どう変わった？測量CPDの最前線～制度の目的・運用・改正を一気に把握～」 (公社)日本測量協会 松浦 正典	1
講演⑫ ベンダーフォーラム 「GNSS×レーザ×ビジュアルーJupiterが実現する革新の測位体験」 ジオサーフ(株) 福井 雄大 「UAVグリーンレーザとマルチビーム測深の水中設置型対空標識を用いたデータ融合技術」 (株)嶺水 百本 法光 「測量用ドローンによる物資輸送実証実験の成果発表」 (株)みすず総合コンサルタント 高藤 亨仁 「低コスト×高精度3次元計測とデータ活用」 (株)マップフォー 野坂 竜生 「TLSの新たな可能性 VZ-600i Kinematic App」 リーグルジャパン(株) 佐々木 公一 「海洋調査機器及び解析ソフトウェア紹介」 ビジオテックス(株) 金盛 純也 「SLAMスキャナの原理と勘どころ」 (株)小泉測機製作所 矢野 英洋 「標高成果の改定に対応した測量CAD新バージョンのご紹介」 福井コンピュータ(株) 綾川 隆義	閲覧会社数 5社以上： 1ポイント 全社： 2ポイント

※対面開催で行われたホール、ギャラリー1の講演等はオンデマンド(録画)配信も行います。

ポスター展示リスト

【特別会員】

朝日航洋(株)	アジア航測(株)	(株)一寸房	カンタム・ウシカタ(株)
(株)小泉測機製作所	国際航業(株)	(株)ジェノバ	ジオサーフ(株)
(株)ジオシステム	大紘ジオテクノ(株)	(株)トプコン	中日本航空(株)
(株)パスコ	福井コンピュータ(株)	(株)マップル	ライカジオシステムズ(株)
リーグルジャパン(株)	RIEGL VUXコンソーシアム	(株)嶺水	

【その他企業・団体】

(株)アカサカテック	(株)エアフォートサービス	国土交通省国土地理院
(株)サテライトイメージマーケティング	C S G コンサルタント(株)	(株)GEOTRA
(一社)日本ドローンコンソーシアム	ビジオテックス(株)	(株)マップフォー
(株)みすず総合コンサルタント	(株)リプロ	レフィクシア(株)